



An impress Group Company

各 位

2019年7月17日

株式会社 ICE

世界一受けたい授業に出演したサマー先生がプロデュース！
とにかく英語を話せるようになりたい人のための
「12週間で「話せる」が実感できる魔法のなりきり英語音読」発売

インプレスグループでデジタルファースト出版等のメディア事業を手掛ける株式会社 ICE（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：渡邊一弘）は、とにかく英語を話せるようになりたい人のための CD-ROM 付き 3 ステップトレーニング本「12週間で「話せる」が実感できる魔法のなりきり英語音読」を7月19日に発売します。



◇Amazon の書籍情報ページ：<https://www.amazon.co.jp/dp/4295403202>

「何年英語を勉強しても英語がスムーズに口から出てこない」という悩みを持つ人のためのスピーキングトレーニング本です。スタンフォード大学で言語学を研究し、自ら数カ国語を操るサマー先生がプロデュースした、効率のかつ確実に話す力が身につく学習法です。

本書の核となるのは 60 の Lesson です。Lesson を通じて英語の型を習得していきます。型を習得することによって英語の文章を自在に組み立てる力が身につきます。基礎文法と基礎ボキャブラリーを習得するだけで、想像するよりもずっと多くのことが英語で言えるようになります。

本書の最大の特徴が「聞いて」「真似して」「使う」の 3 ステップトレーニングです。これはサマー先生が様々な言語を習得する中で発見した、「話せるようになるための重要ポイント」のエッセンスを抽出したものです。3 ステップトレーニング用に 6 時間 23 分の音源を用意しています。

その他、Lesson に連動したサマー先生の YouTube 動画や、より一層リスニング力とスピーキング力を高めるための音声変化トレーニング、学習した内容を実際に自分が使いそうな英語で話してみるトレーニングを用意しています。12 週間続けることにより、見違えるほど英語が上達します。

■本書の特徴

1. Lesson (なりきり音読)

Lesson 01 I'm ~ (私は～です)

肯定文	否定文
I'm a teacher. (私は教師です)	I'm not a teacher. (私は教師ではありません)
I'm busy. (私は忙しいです)	I'm not busy. (私は忙しくありません)
I'm a busy teacher. (私は忙しい教師です)	I'm not a busy teacher. (私は忙しい教師ではありません)
I'm from Tokyo. (私は東京出身です)	I'm not from Tokyo. (私は東京出身ではありません)

なりきり音読

① I'm Ken. Nice to meet you.	⇒ 私はケンです。はじめまして。
② I'm Japanese. I'm from Kobe.	⇒ 私は日本人です。私は神戸出身です。
③ I'm thirty-five years old.	⇒ 私は35歳です。
④ I'm a salesman at an electronics company.	⇒ 私は電子機器メーカーの営業マンです。
⑤ I'm a hard worker, but I'm lazy on the weekend.	⇒ 私は勤勉ですが、週末はだらだらしています。
⑥ I'm bad at sports, but I'm good at math.	⇒ 私はスポーツが苦手ですが、数学は得意です。
⑦ Today I'm a little tired. I'm not very motivated.	⇒ 今日、私は少し疲れています。私はあまりやる気がありません。
⑧ I'm not rich, but I'm happy.	⇒ 私は裕福ではないですが、幸せです。

Track	001	002	003
Date	Input / □ □	Practice / □ □	Output / □ □

Grammar

- 「(主語)+《be動詞の現在形》～」で「(主語)は～です」という意味です。be動詞の後ろにnotを加えると否定文になります。
- 主語がI(私)のときのbe動詞の現在形はam。「I'm」は「I am」を短縮したものです(通常、会話ではbe動詞は短縮されます)。
- 「～」の部分には、名詞や形容詞のほか、from Tokyo(東京出身)などの語句を入れてもOK。
- 自分の職業などを説明する場合、通常「I'm a +《名詞》.」という形を使い、《名詞》の部分にteacher(教師)などの職業を入れます(aについてはLesson 57を参照)。
- busy(忙しい)などの形容詞の前には、very(とても)、so(とても)、really(本当に)、a little(ちょっと)などがよく加えられます。veryはややフォーマルで、soはカジュアル。

サマー先生が動画解説!

Chapter 1 5. 動画学習のやり方

本書のベースとなるトレーニングです。Lesson を通じて英語の型を習得していきます。型を習得することによって英語の文章を自在に組み立てる力が身につきます。Lesson は全部で 60 です。内容ごとに 12 の Chapter に分類しています (12Chapter×5 Lesson の構成)。例えば Chapter 1 では be 動詞の使い方を学習します。5 つの Lesson を通じて be 動詞の現在形 (肯定文・否定文) を学習します。

①動画学習

サマー先生が各レッスンの文法のポイントや発音のコツを動画で解説します。書籍ではお伝えしきれなかった内容も盛り込んでいます。

②文法学習

Grammar の解説を読みます。合わせて動画を見ると理解が深まります。次に英文の日本語訳に目を通し英文の意味を理解しておきます。こうすることによって次に行う音声トレーニングが効率的になります。

③音声を使った 3 ステップトレーニング

「聞く」Input / 「真似する」Practice / 「使う」Output の 3 ステップで学習します。

2. Chapter ごとの復習 (もっと！なりきり音読)

Chapter 1 復習

🗣️ もっと！なりきり音読 DL 01

右ページの「音声変化のポイント」を意識してお手本のまねをしてみましょう。

- 会話 1**
- アイム タカシ エン THイスイズ ケイコ
 ① I'm Takashi, **and** this is Keiko.
- ウィア ストゥーデントズ トウキョウ ユニヴァーシティ
 ② We're students at Tokyo **University**.
- イツァ フェイメス ユニヴァーシティン ジャパン
 ③ It's a famous **university** in Japan.
- 会話 2**
- ハイ アイム ケン
 ④ Hi, I'm Ken.
- オウ ユア ジェインズ ハズバンド ライト
 ⑤ Oh, you're Jane's husband, **right**?
- ノウ ジェインズ ジャスタ グラ フレンドフ アイムナ メアライドゥ
 ⑥ No, **Jane is** just a good friend. I'm **not** married.
- 会話 3**
- THオウザァ クー シュウズ THエイア ウェリイ シヤイニ
 ⑦ **Those are** cool shoes! They're very shiny!
- THロフキョウ THロフツァ ナイス ウーチュ
 ⑧ Thank you! **That's** a nice watch!
- THイスイズ イツ リリイ オールド
 ⑨ This? It's really old.
- 会話 4**
- オウケイ ジャーネナイ アレディ ナウ
 ⑩ Okay, **John and** I are ready now.
- アイム サーレイ アイム ナ フィニッシュェト
 ⑪ I'm sorry, I'm not **finished yet**.
- THロフオウケイ ウィア ナダイト ハツライ
 ⑫ **That's okay**. We're **not in** a hurry.

音声変化のポイント

be動詞は通常は短縮され、isは「イズ」から「ズ」または「ス」に変化し、areは「アア」から「ァ」に変化します。

- 会注 1**
- ① andは、よくdが消えて[en](エン)と発音されます。
- ② students at Tokyoは[stu-dentsa_Tokyo](ストウデンツ17_トウキョウ)。通常、語尾の子音は直後の母音と一緒に発音されます。「_」は飲み込まれる音を表します。It's aは[Itsə](イツァ)。
- ③ tは母音に挟まれるとdの音になります。そのため、universityのtはdの音。語尾のyは、ここでは「イ」という音なので母音扱いです。
- 会注 2**
- ④ 単語の語尾がtやdの場合、これらの音は飲み込まれて、はっきり発音されないことがよくあります。その場合、notは「ナ_」、rightは「Rアイ_」。
- ⑤ Jane is → Jane's(ジェインズ)のように、主語が代名詞ではなく固有名詞や普通の名詞の場合にも、会話ではbe動詞がよく短縮されます。
- 会注 3**
- ⑥ those、they、that、thisにおけるthはすべて「ð」という記号で表される音で、「ð」は舌先を軽く上下の歯に挟んだ状態から空気を出して発音します。Those areは「THオウザァ」、That's aは「THアイツァ」とつながります。
- 会注 4**
- ⑦ Johnは単独では「ジャーネン」ですが、John and Iは[Joh-ne-nai](ジャーネナイ)とつながります。
- ⑧ yetは単独では「イエ_」ですが、finished yet(フィニッシュェ_)のように直前の子音とつながります。
- ⑨ That's okay.は「ザッツオーケー」ではなく[Tha-tso-kay](TH17ツオウケイ)と発音すると自然な感じに。
- ⑩ tは母音に挟まれるとdの音になるため、not in aは[no-ti-na]ではなく[no-ti-na](ナディナ)と発音されます。

更にリスニング力とスピーキング力を高めるトレーニングを行います。音声変化のポイントを読んでリスニングします。実際のネイティブ(北アメリカ)同士の会話に近い英語を再現しています。音声変化に慣れないうちは、何度聞いてもどう発音されているのかわからないということがあっても構いません。そのようなことへの配慮としてカタカナ表記を取り入れています。

3. 自分で話そう

自分で話そう① Chapter 1・2 まとめ

1 自己紹介をしよう! (⇒ Lesson 1, 4)

初対面の人に英語で挨拶する場面を想像して、問題の空欄を埋めながら、あなた自身のことを詳しく説明してみましょう。

Example

I'm Mizuki. I'm from Chiba. It's not far from Tokyo. I'm interested in fashion. I'm a big fan of everything Italian and I'm good at cooking Italian food! I'm always cheerful and positive.

(私はミズキです。千葉出身です。千葉は東京から遠くありません。私はファッションに興味があります。私はイタリアのものは何でも大好きで、イタリア料理を作るのが得意です! 私はいつも明るく前向きです)

I'm Aki. I'm Japanese. I'm from Sapporo. It's famous for miso ramen! I'm interested in economics. I'm always very serious.

(私はアキ。日本人で札幌出身です。札幌は味噌ラーメンで有名です。私は経済学に興味があります。私はいつもとても真面目です)

▶ 声に出して言ってみよう

質問 What's your name? (お名前は何ですか?)

I'm _____.

質問 Where are you from? (ご出身はどこですか?)

I'm from _____ (都市や国).

It's not far from _____ (近い都市や国).

It's famous for _____ (名物や名所).

質問 What are you interested in? (どんなことに興味がありますか?)

I'm interested in _____ (興味のあること).

I'm a big fan of _____ (好きなこと).

I'm good at _____ (得意なこと).

I'm bad at _____ (苦手なこと).

質問 What kind of person are you? (あなたはどんなタイプの人ですか?)

I'm always _____ (性格を表す形容詞).

046

2 自分の家族や友だちを紹介しよう! (⇒ Lesson 2, 3, 5)

家族や友だちの名前、年齢、仕事、性格などを伝えましょう。

Example

This is my friend, Mika.
She's a teacher at a university. She's very smart.

(こちらは私の友だちのミカです。彼女は大学の先生で、とても頭がいいです)

This is my coworker, Takeshi. He's an engineer too.

(こちらは私の同僚のタケシです。彼もエンジニアです)

These are my children, Taka and Kiko. Taka is five, and Kiko is three.

(こちらは私の子どもタカとキコです。タカは5才、キコは3才です)

▶ 声に出して言ってみよう

This is my (husband / wife / brother / sister など), _____ (名前).

He [She] is _____.

This is my (friend / coworker), _____ (名前).

He [She] is _____.

These are my (parents / children / friends), _____

_____ and _____ (名前).

_____ (名前) is _____

and _____ (名前) is _____.

3 相手に家族のことを尋ねよう! (⇒ Lesson 7, 8)

次の日本語を英語に直してみましょう。

▶ 声に出して言ってみよう (解答例 → p. 50)

A 奥さんのお名前は何というのですか? ⇒ _____?

B お子さんはおいくつですか? ⇒ _____?

C ご両親はどちらの出身ですか? ⇒ _____?

D おばあ様はお元気ですか? ⇒ _____?

047

ここでは学習した英語の型を使って自分のことを話すトレーニングをします。

Example の例文を参考に自分のことを話してみます。Lesson で真剣に「聞いて」「真似した」文型を、実際に自分で「使える」かどうかを確認することがこのパートの目的です。

■ 目次

Chapter 1 be 動詞を使ってみよう

Chapter 2 be 動詞で質問してみよう

Chapter 3 「場所」や「時間」を説明してみよう

Chapter 4 一般動詞で「普段していること」を話してみよう

Chapter 5 一般動詞で質問してみよう/命令文に注意しよう

Chapter 6 よく使うフレーズを身につけよう

Chapter 7 be 動詞で現在と過去を説明してみよう

Chapter 8 「過去にしたこと」について話してみよう

Chapter 9 「これからすること」について話してみよう

Chapter 10 「お願い」や「提案」をできるようになろう

Chapter 11 表現の幅を広げよう(1)

Chapter 12 表現の幅を広げよう(2)

■書誌情報

書名：12週間で「話せる」が実感できる魔法のなりきり英語音読

著者：サマー・レイン

価格：本体 1,680 円＋税

発売日：2019年7月19日

四六判／240 ページ

ISBN978-4-295-40320-3

◇Amazonの書籍情報ページ：<https://www.amazon.co.jp/dp/4295403202>

■著者プロフィール



サマー・レイン

アメリカ・シアトル出身。早稲田大学を卒業。スタンフォード大学大学院博士課程在籍。英会話講師の実績は10年。YouTubeチャンネル「サマー先生と英会話！」の登録者数は10万人。著書に、「好感度UPのシンプル英会話」(DHC)、英語教材「プライムイングリッシュ」(ICE)。2018年「世界一受けたい授業」(日本テレビ系)出演。

◇著者 Web サイト <https://www.summer-sensei.com/>

【株式会社 ICE】 <http://www.ice-inc.co.jp/>

本社：〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105

代表取締役：渡邊一弘

設立：2006年2月20日 資本金：1億円

事業内容：デジタルファースト出版等のメディア事業

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/index.htm>

株式会社インプレスホールディングス(本社：東京都千代田区、代表取締役：唐島夏生、証券コード：東証1部9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「旅・鉄道」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社 ICE

担当：高木

E-mail: contact@ice-english.com

TEL：03-6837-4812 FAX：03-6837-4801

URL：<https://www.ice-english.jp/>